

日本地震工学会・大会-2009 論文発表

期 日：2009 年 11 月 12 日（木）～14 日（土）

会 場：東京・国立オリンピック記念青少年総合センター（東京都渋谷区代々木神園町 3-1，センター棟
3, 4, 5 階）

2009/10/23

大会実行委員会

JaeeAM2009Office@eqel.arch.metro-u.ac.jp

論文発表者各位：

このたびは大会-2009 にご投稿いただき，ありがとうございます。すでに日本地震工学会ホームページに掲載してありますが，論文は論文集に登載予定になっていますので，添付のプログラムおよび以下の要領にしたがって，論文発表をお願いします。なお，参加および発表の登録は当日受付で行ってください。梗概集は印刷した論文集および CD 版を配布しますので，当日お受け取りください。

発表要領

発表時間：1 題 15 分（発表 10 分・質疑 5 分，交代時間も含む）

発表時間はそれぞれ厳守してください。座長の采配で発表や討論の方法を調整するセッションもありますので，座長の指示にしたがってください。

発表用機材：各会場に PC プロジェクタがありますので，パソコンを各自ご持参ください。

PC プロジェクタとパソコンとの接続は，一般的なコネクタケーブル（会場に備え付け）を利用します。できるだけ，朝の開始前，昼休みなどの空き時間を利用して，それぞれ会場で表示や動作を確認しておいてください。特殊な機材を用いる場合などは，事前に実行委員会にご相談下さい。

代理講演：発表は 1 人 1 題を原則にしています。

不測の事態など特別の事情がない限り，発表登録者以外による代理講演は認めません。講演者の都合により発表できない場合はなるべく事前に実行委員会または事務局にご連絡ください。

その他：

その他必要事項があれば，日本地震工学会のホームページに掲載します。事前に適宜参照してください。

以上